

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



アートギャラリーに並ぶ

6年生の卒業絵皿

コロナとインフルエンザの同時流行に気をつけましょう！

3学期がスタートして一週間が経ちました。学校では授業が始まり、子ども達は集中して学ぶことができます。休み時間も外で元気に遊ぶ子ども達もいます。登校中の交通立番に保護者の皆さんが協力して頂き、ありがとうございます。おかげで子ども達も一層、元気にあいさつができています。これからも、自分から元気よくあいさつをすることに取り組んでいきます。

コロナ感染症の収束が見えない中、インフルエンザが流行し始めました。保護者の皆さんや子ども達、教職員に感染が広がらないことを願っています。インフルエンザは感染症の第5類に指定されています。インフルエンザと診断されると出席停止となり、熱が下がってもその後2日経過するまでは登校することができません。その場合もコロナと同様、できる範囲でオンラインでの学習を行います。流行が広がらないようにマスク着用、うがい、手洗い、消毒をお願いします。

防犯ふれあい隊の皆さん、浦川さん、ありがとうございました！

防犯ふれあい隊の皆様には、子ども達の安全・安心のために、日々、立番を行って頂き、誠にありがとうございます。今年もどうぞ、宜しくお願い致します。

先週、浦川友喜さんからすばらしい年賀のごあいさつをいただきました。全学年と教職員に心温まることばが添えられていて子ども達も教職員もありがたく読ませて頂きました。ありがとうございました。その文面にもありましたが、卒業する6年生とグランドゴルフ大会を計画して頂いています。良い思い出になります。楽しみにしています。

年始めに、色々な方々からご挨拶や励ましのお言葉をいただきありがとうございました。今年は、一層、地域の皆様からのお声にうさぎのように耳を立て、地域ともに歩む有田小学校になるよう、ぴよんぴよんと好転したいと思えます。

年賀

グランドゴルフ大会
楽しみにしています

イラストについては、著作権の関係上、掲載できませんが、子ども達が喜び運気が上がるものでした。ありがとうございました。

六年一組の皆様

6年間、元気なあいさつありがとう！
今年4月から中学生。夢と希望に向って、ひとつ飛び、飛躍の一年になりますように、お祈り(ソランソラン)しております！ (神坂33)

防犯ふれあい隊一同、浦川友喜

子ども達、スピーチが上手になっています！

先週の木曜日の朝、スピーチタイムを行いました。冬休み中の出来事や家族、友だちのことをみんなの前で話すことができました。聴いていた子ども達からの質問も上達しています。今年をめざす有田っ子の姿である、コミュニケーション力を更に高めていきます。



友だちや教師からの質問に答える3年生

シードマイヤーで、素敵な音色を奏でられました！

先週の金曜日の昼休みに、佐賀市から「シードマイヤーを弾かせてもらえませんか？」ということで、古賀さんご夫妻が来校されました。古賀さんは、各所にあるピアノを弾かれているそうで、昨年12月に開催したコンサートで、シードマイヤーの調律をされた方から有田小学校のシードマイヤーの素晴らしさを聞かれて来られました。図書室で素敵な音色を奏でて頂きました。古賀さんご夫妻、ありがとうございました。

これからも、シードマイヤーが町内外の方に演奏して頂けることと、嬉しいですね。



シードマイヤーを弾かれる古賀さん

100年前のピアノ 美しい響き 有田小 昨年修復、プロが演奏会



川口成彦さん(左)が演奏するピアノの音色に聞き入る指揮者 有田町の有田小

有田町の有田小でこのほど、約100年前のドイツ製ピアノを使った演奏会が開かれた。ピアノの修復に協力

有田町の有田小でこのほど、約100年前のドイツ製ピアノを使った演奏会が開かれた。ピアノの修復に協力

ピアノはドイツのシードマイヤー社が製造したもので、1926(大正15)年に町の教育関係者が輸入して同校に届いたとされる。長く使われずに保管されていたが地域の有志が再生に取り組み、クラウドファンディングなどで資金を集めて昨年春に修復を終えた。コンサートは、貴重なピアノの音色を多くの人に楽しんでもらおうと企画され、プロピアニストの川口成彦さんがシューマンとショパンの7曲を披露した。演奏を聴いた水尾穂子さん(78)は「プロの演奏が素晴らしい、きれいな音楽に感動しました」と話した。(青木宏文)

嬉野市JA・お茶生産者様、ありがとうございました

先週金曜日の5校時、5年生の家庭科学習の一環として、お茶の入れ方を嬉野市JA・お茶生産者様に来て頂き、おいしいお茶の入れ方を教えて頂きました。

まず、お茶が栄西和尚によって、佐賀県神埼市に830年前に伝わってきたことを話されました。子ども達は、嬉野市に伝わったと思いきや、神埼市だったことに驚いていました。

次に、お茶の特徴について、カテキンやフッ素、カフェイン、アミノ酸が含まれていることを知りました。風邪やインフルエンザの予防に、お茶のカテキンが効くことを初めて知ったようでした。

そして、お茶の美味しい入れ方として、ポットのお湯を湯飲みに入れ、それを急須に入れることで、70℃ぐらいに冷まされること、急須から湯飲みに注ぐ時に順序を決めて往復させながら、最後の一滴まで注ぐことを学びました。実際、子ども達がお茶を入れて飲んでみると、一煎目はふくよかな甘みと茶葉の香りがしたこと、二煎目は苦みや渋みが出ることを体験しました。

最後に、感想発表する中で、お茶の美味しい入れ方を知り、家でも飲んでみたいと言う子どももいました。JAや生産者の皆様、良い学びの機会をいただき、ありがとうございました。



入れ方を実演される生産者さん



実際に入れてみる子ども達



自分たちが入れたお茶を飲む子ども達